

スポーツタービンキット

取扱説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行ってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別スポーツタービンキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	11004-AH005
製品説明書品番	E04211-H14040-00
メ ー カ ー 車 種	HONDA S660 DBA-JW5 3BA-JW5
エ ン ジ ン 型 式	S07A
年 式	2015年4月～2022年3月
備 考	・本品は、HKSレーシングサクシヨンキットステージ 2(70020-AH112)と併用してご使用ください。また、コールドエアインテークボックスキット(70026-AH010)との併用を推奨します。 ・スポーツタービンキット単体で使用する場合、別途ガasketコンプレッサーアウトレットを用意してください。 ・作業を始める前に、冷却水を準備してください。 ・参考取付時間:5時間

改訂の記録

改訂No.	日付	記載変更内容
3-3.01	2025/4	初版

目次

はじめに／本書・製品について	1
安全上の注意	2
パーツリスト	4
1. ノーマルパーツの取外し	5
2. キットパーツの取付け	12
3. HKSレーシングサクシジョンキット ステージ2の取付け	16
4. 始動確認	16
維持・管理	17
異常・故障等の対応	17
アフターサービスについて	18
譲渡等の際の注意	18

はじめに

この度は、HKS スポーツタービンキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品を安全にご使用いただき、機能を十分に発揮させるために本書をお読みください。取付け終了後は本書に記載されている内容を守り、安全に使用してください。

取付けは必ず専門業者に依頼し、本書は取付けを行う前に必ず読み、よく理解した上で作業を行ってください。

ノーマルパーツの取付け、取外しはメーカー発行の整備要領書と本書を併用して作業を行ってください。

整備書がお手元に無い場合は、新たに購入してください。

本書・製品について

- 本書は本製品を安全に取付けていただき、お客様や第三者への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品は自動車専用部品です。用途外の使用は行わないでください。
- お客様又は第三者が、本製品及び付属品を加工、誤使用したことにより受けた損害について当社は一切責任を負いかねます。
- 本製品はノーマル車両及びHKS製品を装着している車両への取付けを基準に製作されています。
上記車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 本書は、予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用し、お客様への危険レベルを示しています。



警告

作業員又は使用者が、死亡又は重傷を負う恐れがある場合



注意

作業員又は使用者が、傷害を負う危険が想定される場合(人損)

拡大物損の発生が想定される場合(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害(例えば車の破損及び焼損))

本製品を正しくお取扱いいただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。



警告

- 爆発及び火災防止のために、次のことを守ってください。
 - ・換気のよい場所で作業してください。
 - ・可燃物を取扱う際は、火気に充分注意してください。
- 電気ショートによる電装部品の破損及び焼損・火災を防止するために、次のことを守ってください。
 - ・作業を行う前に、バッテリーのマイナス端子からケーブルターミナルを取り外してください。
 - ・コネクタを取外す時は、断線しないようにコネクタを持って取外してください。
- 車両をジャッキアップする場合には輪止めをかけ、ジャッキは必ず所定の位置に当ててください。又、そのまま作業せずリジッドラックで支えてから作業を行ってください。
 - ・所定外の位置でのジャッキアップはバランスが悪いばかりでなく、車両を傷つける恐れがあります。
 - ・リジッドラックを確実にかけないと車両が落下してケガをしたり、最悪の場合死亡する恐れがあります。



注意

- 本製品の誤使用は、絶対に行わないでください。
 - ・誤使用したことにより異物がキット内に入り、最悪の場合エンジンが壊れる恐れがあります。
 - ・本来の性能を損なう恐れがあります。
- 作業を始める前に、エンジンルーム内の各部分の温度が約40℃位(手で触れて熱くない程度)に下がっていることを確認してください。
 - ・火傷をする恐れがあります。
- ホース・パイピング等に異物が入らないようにウエス等をかけておいてください。
 - ・異物がエンジン内部に入りエンジンが破損する恐れがあります。

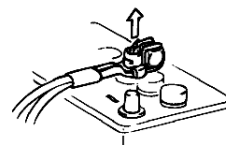
取付けを行う前に

- キットの構成部品をパーツリストに記載してあります。取付け前に、異品・欠品のないことを確認してください。
- ノーマルパーツの取付け・取外しの作業は、メーカー発行の整備要領書をよく読んでから行ってください。
整備要領書がお手元にはない場合は、メーカーにてご購入ください。
- 本製品の取扱いは慎重に行ってください。落下等、強いショックを与えないでください。取付け不良や故障の原因になります。
- ボルト・ナット類は適切な工具で確実に締付けてください。必要以上に締付けを行うと、ボルト類のねじ部が破損します。
- パイプとホースの連結部分にはオイルが付着しないように注意してください。オイルが付着した場合は、ウエスで拭き取ってください。過給圧が上がったときにパイプが抜ける恐れがあります。
- 取付け作業のため一時的に取外すノーマルパーツは破損又は紛失しないように保管してください。
又、ノーマルパーツを取付ける際間違えて取付けないように、取外すノーマルパーツにはマーキングをしてください。
- オイルを補充する際には、その車両に応じたオイルを使用してください。



警告

作業を行う前に、バッテリーのマイナス端子からケーブルターミナルを取り外してください。
感電、又はショートによる車両破損が起きる恐れがあります。



パーツリスト

連番	品 名	数量	形 状	備 考
P1	ターボチャージャAssy	1		GT2912_a
P2	遮熱板	1		
P3	ガスケットコンプレッサーアウトレット	1		
P4	ガスケットタービンアウトレット	1		
P5	銅ワッシャ φ8	2		
P6	ガスケットターボチャージャ	1		
P7	フィルタータービンオイルインレット	1		
P8	ガスケットターボオイルアウト	1		
P9	ガスケットターボ水冷配管	1		
P10	スタッドボルト M8	2		
P11	スタッドボルト M6	4		
P12	アダプター	1		
P13	3股アダプター	1		
P14	ゴムキャップ	1		
P15	ホースφ4 L=35	1		
P16	ホースφ6 L=55	1		
P17	タイラップ小	5		
P18	取扱説明書	1		

1. ノーマルパーツの取外し

必ず整備要領書および取扱説明書に準じて作業を行ってください。

●バッテリーのマイナス端子からケーブルターミナルを取り外します。

●サクシジョンホースから純正ホース①を抜きます。

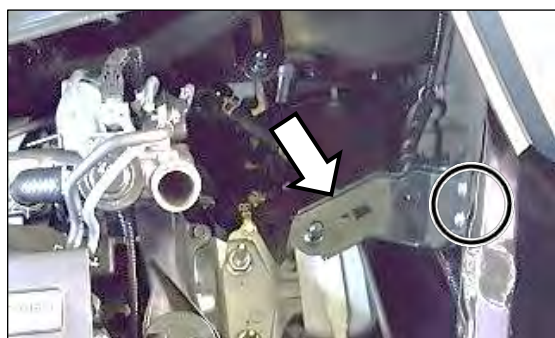
●ホースバンドをゆるめてサクシジョンホースを取り外します。



●ボルトを取り外し、エアクリーナーケースを取り外します。



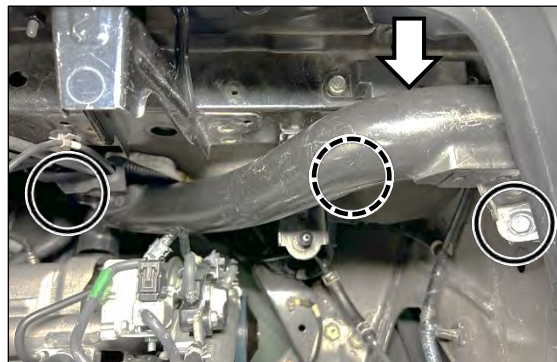
●ボルト2本を取り外し、エアクリーナーケースブラケットを取り外します。



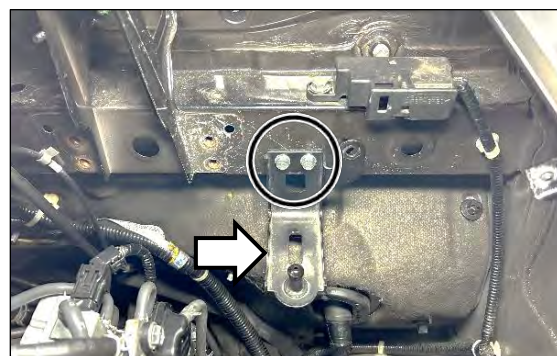
●ボルト3本を取り外し、ロールバーガーニッシュヒートシールドを取り外します。



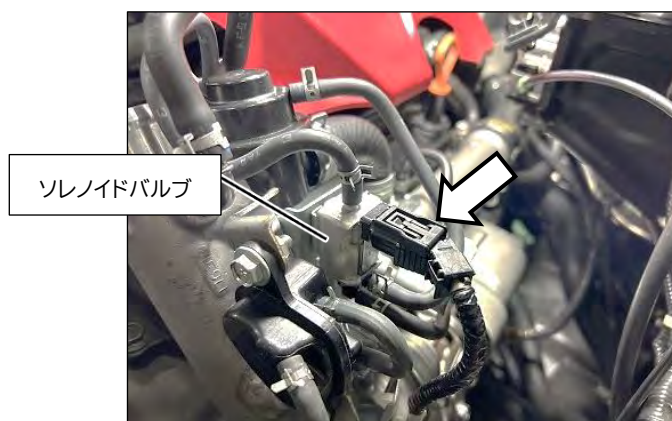
- ボルト2本、クリップ1本を取り外し、エキゾーストクーリングダクトを取り外します。



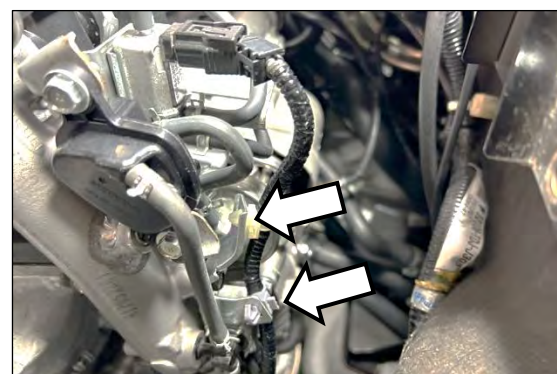
- ボルト2本を取り外し、エアクリーナーケースブラケットを取り外します。



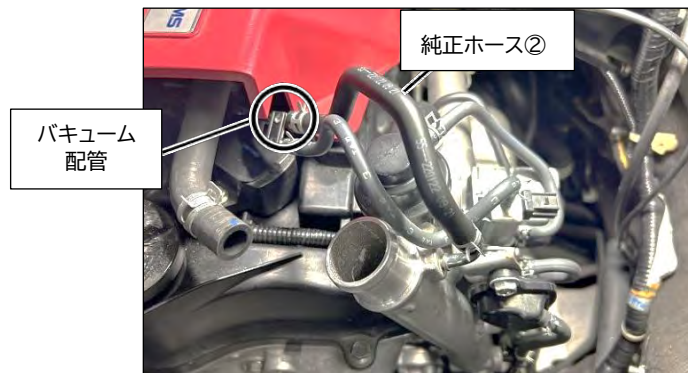
- ソレノイドバルブのカプラーを取り外します。



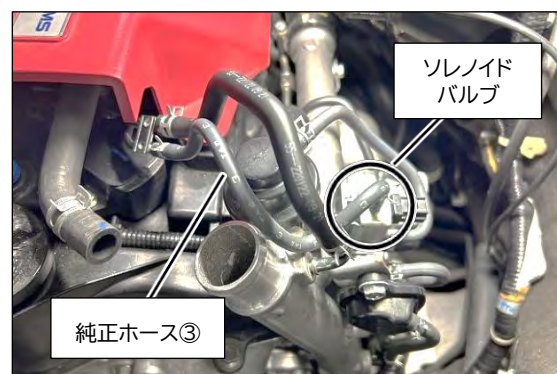
- ハーネスを固定しているクリップ2個を取り外します。



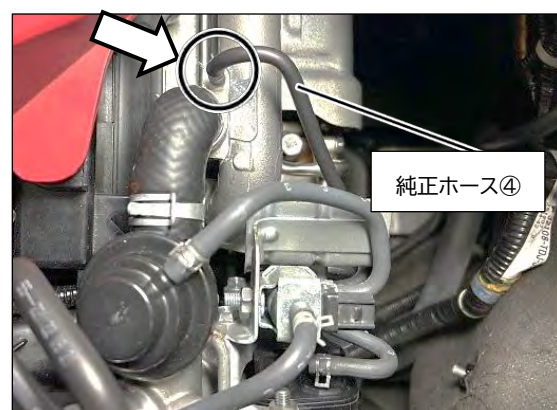
●純正ホース②のバキューム配管側を取り外します。



●純正ホース③のソレノイドバルブ側を取り外します。



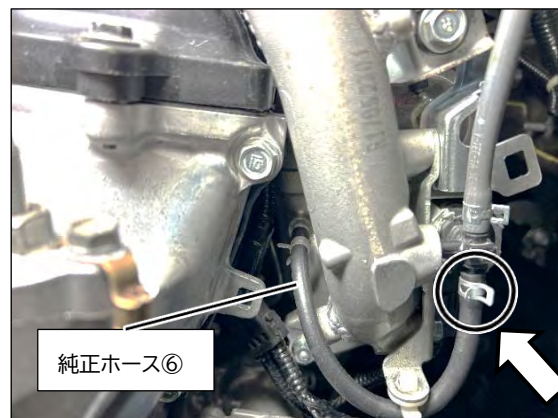
●純正ホース④のターボアウトパイプ側を取り外します。



●純正ホース⑤のアクチュエーター側を取り外します。



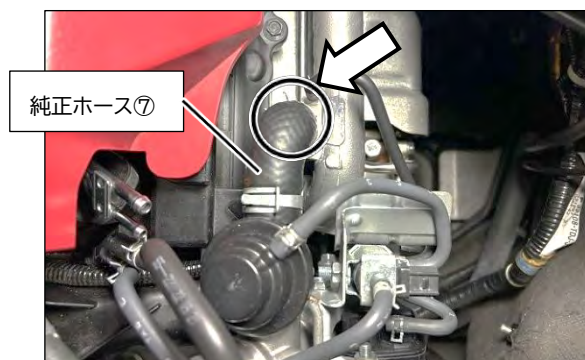
- 純正ホース⑥のウエストゲートコントロールソレノイドバルブ側を取り外します。



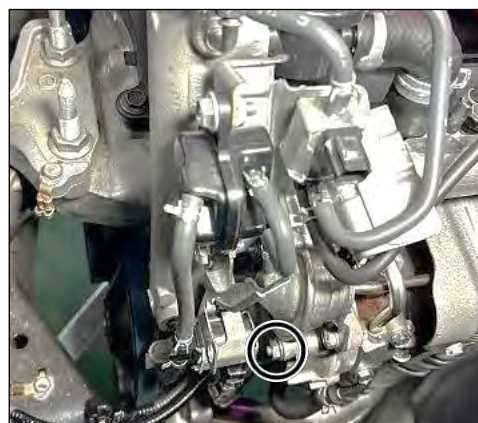
- ウエストゲートコントロールソレノイドバルブのカプラーを取り外します。



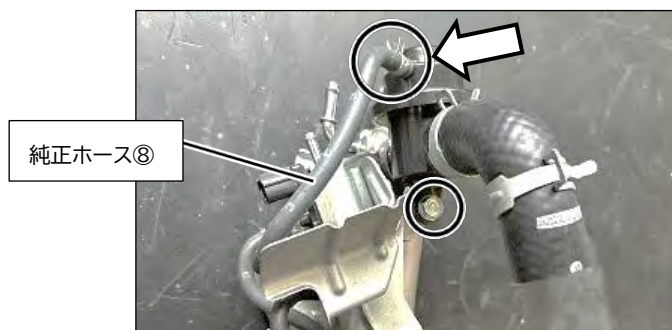
- 純正ホース⑦のターボアウトパイプ側を取り外します。



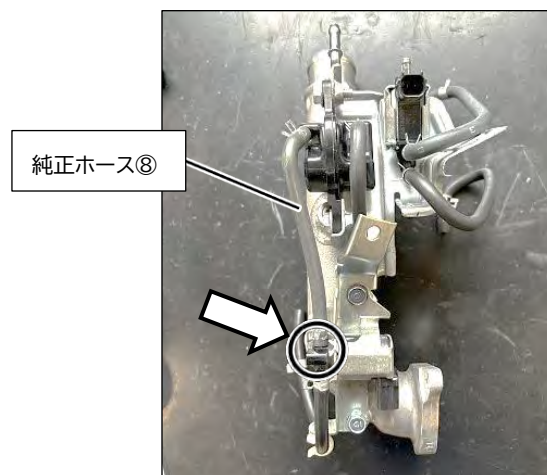
- ボルト2本を取り外し、ターボチャージャーインパイプを取り外します。



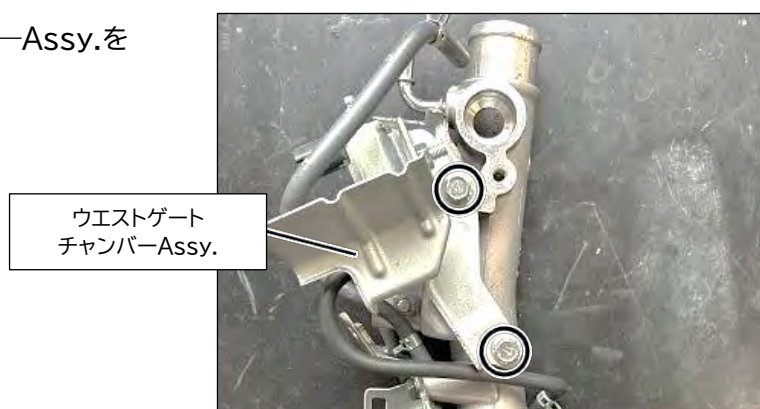
- 純正ホース⑧のリリースバルブ側を取り外します。
- ボルトを取り外し、ターボチャージャーインパイプからリリースバルブを取り外します。
(Oリングは再利用します)



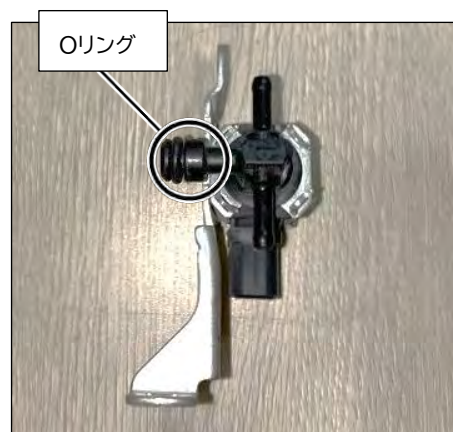
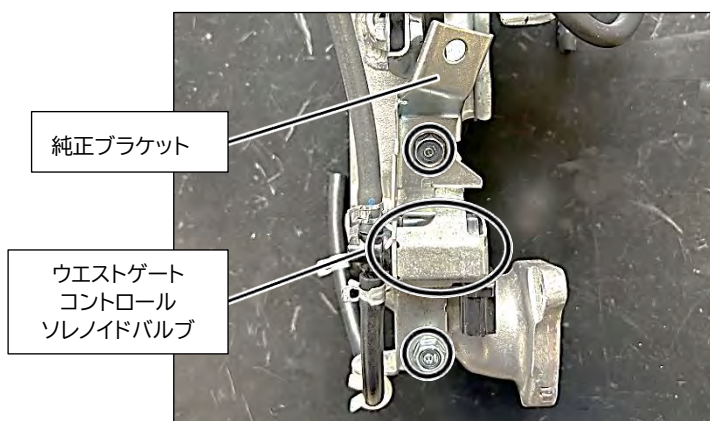
- 純正ホース⑧のウエストゲートコントロールソレノイドバルブ側を取り外します。



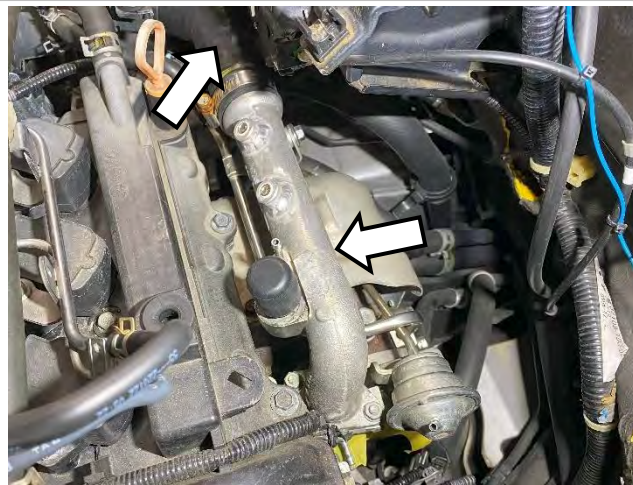
- ボルト2本を取り外し、ウエストゲートチャンバーAssy.を取り外します。



- ボルト2本を取り外し、純正ブラケットとウエストゲートコントロールソレノイドバルブを取り外します。
(Oリングは再利用します)



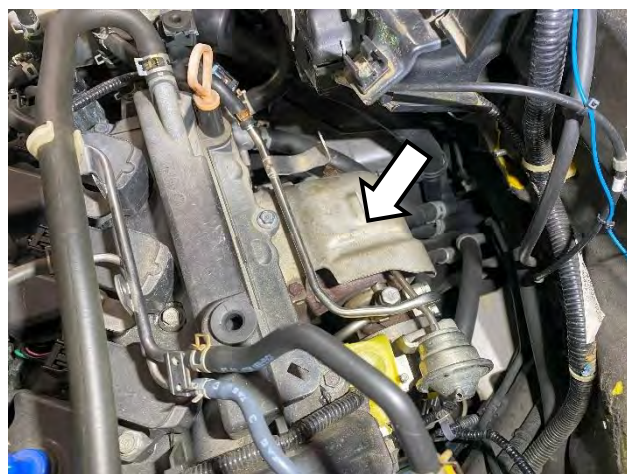
- ターボチャージャアウトパイプとホースを取り外します。



- カプラーの接続を外しA/Fセンサーを取り外します。



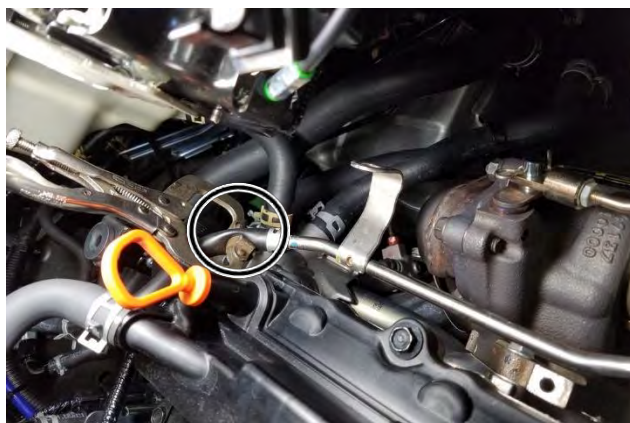
- 遮熱板を取り外します。



- ウォータパイプとウォータホースの接続を外します。

アドバイス

写真の様にピンチオフプライヤ等を使い、ウォータホースを閉塞させながら作業を行ってください。



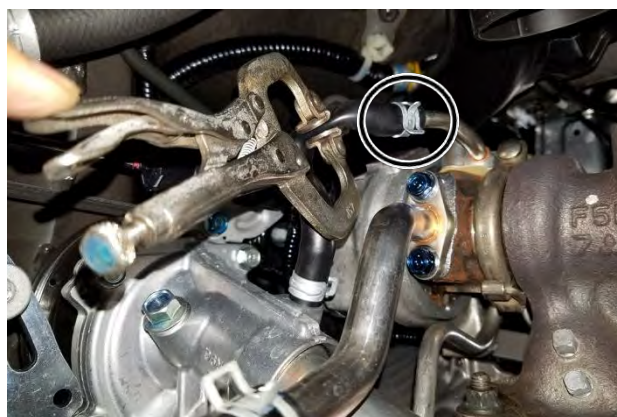
●触媒コンバータを取り外します。



●ターボチャージャー下側のウォータパイプとウォータホースの接続を外します。

アドバイス

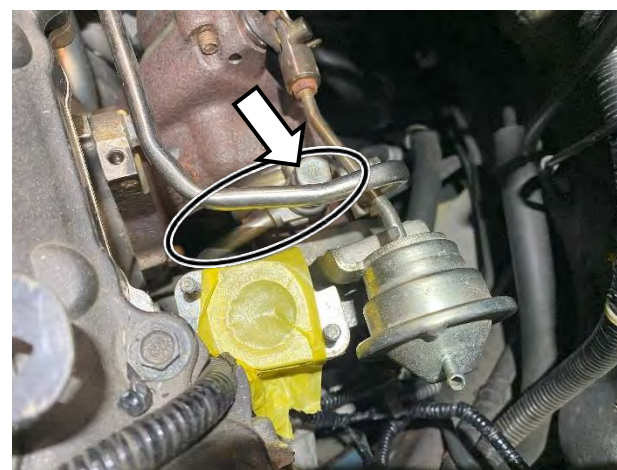
写真の様にピンチオフプライヤ等を使い、ウォータホースを閉塞させながら作業を行ってください。



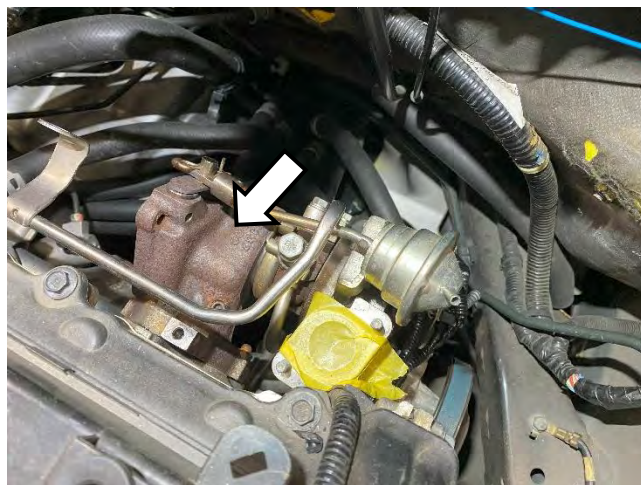
●オイルリターンホースの接続を外します。



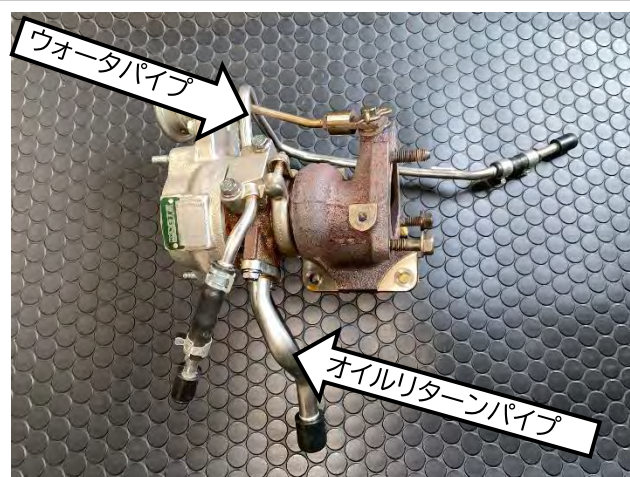
●オイルフィードパイプを取り外します。



- ターボチャージャを取り外します。



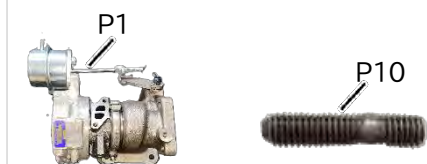
- 取り外したターボチャージャからウォータパイプとオイルリターンパイプを取り外します。



2. キットパーツの取付け

- スタッドボルト M8 を取り付けます。

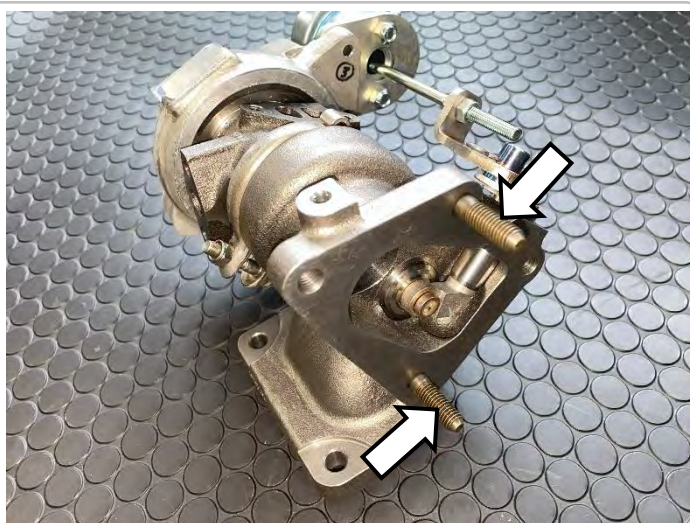
P1 ターボチャージャ Assy
P10 スタッドボルト M8×2



アドバイス

スタッドボルトのネジ部の短い方を
植込み側にしてください。

締付けトルク N・m(kgf・m)
T=17.6~23.5(1.8~2.4)



●スタッドボルト M6 を取り付けます。

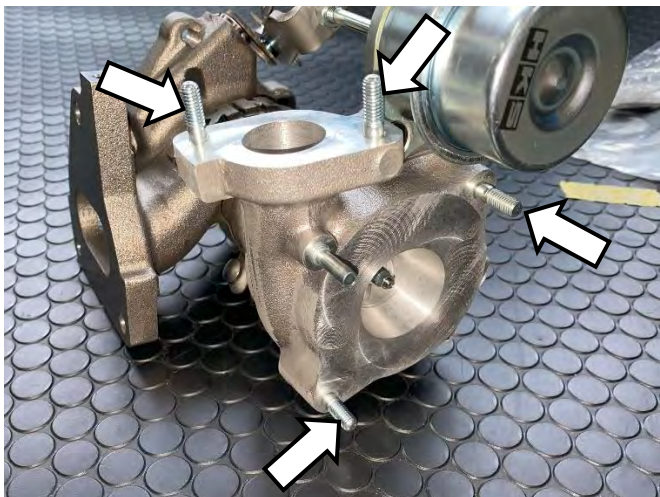
P11 スタッドボルト M6×4



アドバイス

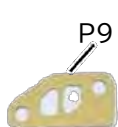
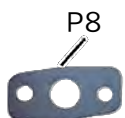
スタッドボルトのネジ部の短い方を
植込み側にしてください。

締付けトルク N・m(kgf・m)
T=2.6~3.0(0.26~0.3)

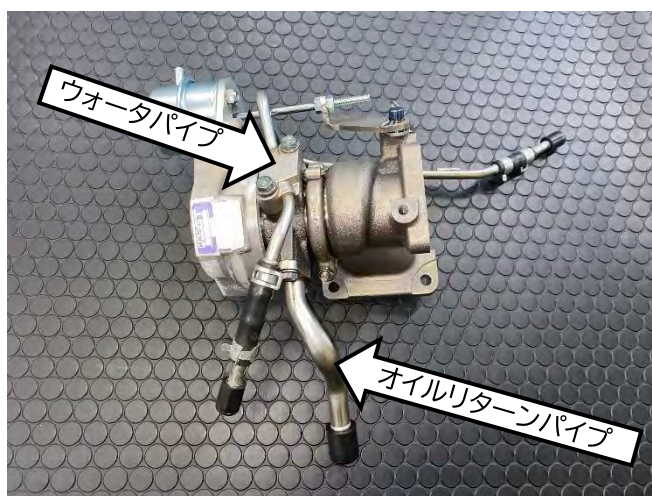


●取り外したウォーターパイプとオイルリターンパイプ
を取り付けます

P8 ガasketターボオイルアウト
P9 ガasketターボ水冷配管



締付けトルク N・m(kgf・m)
T=12(1.2)



●ターボチャージャ ASSY を取り付けます。

P6 ガasketターボチャージャ



締付けトルク N・m(kgf・m)
T=24 (2.4)



●オイルフィードパイプを取り付けます。

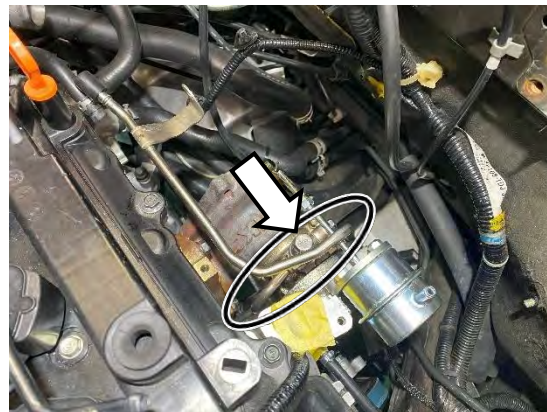
P5 銅ワッシャーφ8×2
P7 フィルタータービンオイルインレット



締付けトルク N・m(kgf・m)

バンジョウ側: T=35(3.6)

ブロック側: T=12(1.2)



●オイルリターンホースを接続します。



●ターボチャージャ下側のウォータパイプと
ウォータホースを接続してください。

アドバイス

ホースを閉塞していたホースピンチプライヤー等を
取り外します。



●触媒コンバータを取り付けます。

P4 ガasket タービンアウトレット



締付けトルク N・m(kgf・m)

ターボ側: T=32(3.2)

ブラケット: T=24(2.4)

エキゾーストパイプ A: T=22(2.2)



●ウォータパイプとウォータホースを接続します。

アドバイス

ホースを閉塞していたホースピンチプライヤー等を取り外します。



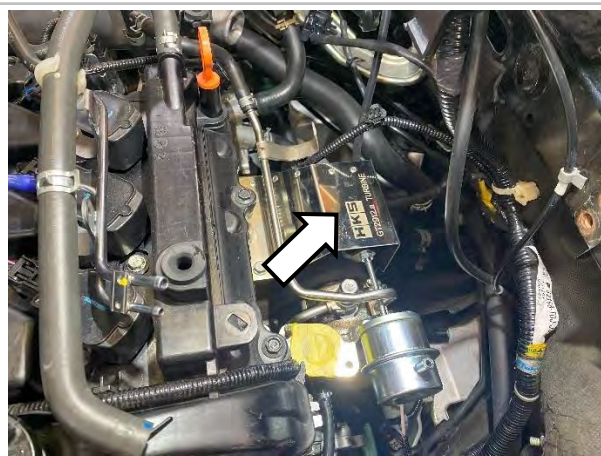
●遮熱板を取り付けます。

P2 遮熱板



締付けトルク N・m(kgf・m)

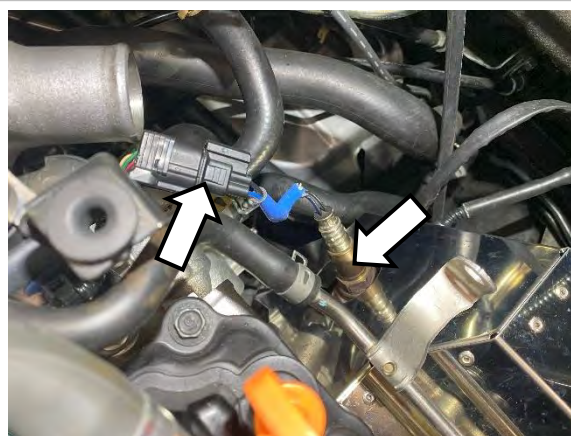
T=12(1.2)



●A/F センサーを取り付けし、カプラーを接続します。

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=45(4.6)



●ターボチャージャアウトパイプとホースを取り付けます。

P3 ガasketコンプレッサーアウトレット



締付けトルク N・m(kgf・m)

M6 ナット T=12(1.2)



3.HKS レーシングサクシジョンキット ステージ2の取付け

以下の部品は、HKS レーシングサクシジョンキット ステージ2の取付けで使用します。

取り付け方法は、HKS レーシングサクシジョンキット ステージ2の取扱説明書を参照してください。

連番	品 名	数量	形 状	備 考
P12	アダプター	1		
P13	3股アダプター	1		
P14	ゴムキャップ	1		
P15	ホースφ4 L=35	1		
P16	ホースφ6 L=55	1		
P17	タイラップ小	5		

4.始動確認

●エンジンオイルの量を確認します。

●冷却水の量を確認します。

●エンジン始動前に下記の事項を確認します。

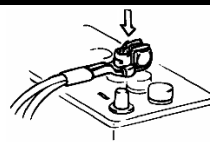
確認項目	確認
パイプ・ホース類の配管が間違っていないか。	
ホースにねじれや過度な曲げがないか。	
ホースバンドが確実に締まっているか。	
ボルト・ナット類が確実に締まっているか。	
取付けた部品が他部品と干渉していないか。	
取付けた部品がしっかり固定されているか。	
エンジンオイルがレベルゲージのH(F)～Lの間にあるか。	

●バッテリーのマイナス端子のケーブルターミナルを取り付けます。



警告

ケーブルターミナルを取り付ける際は、ショートさせないでください。
ショートにより感電、又は車両が破損する恐れがあります。



●エンジン始動後下記の作業を実施してください。

始動直後は回転を上げないようにしてください。(アイドリング運転)

確認項目	確認
各部からオイル・冷却水・燃料もれはないか。	
各部からエアがもれていないか。	
軽く空吹きを 2、3 度行ない排気ガスがもれていないか。	
取付け部品による干渉音がないか。	
空吹きを行いスムーズに回転が上がるか。	

以上で作業は終了です。

維持・管理

快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

- 安全な整備はドライバーの責任です。必ず実施してください。
- お車の購入時についてくる車両の取扱説明書に記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。
- プラグは走行状況に応じて変更してください。詳しくは専門業者にお問い合わせください。
- オイルは定期的に交換してください。オイルを交換する際には、HKS指定オイルをご使用ください。
交換目安:3,000～5,000km 毎又は、3～6 ヶ月毎に交換してください。

異常・故障等の対応



警告

- もれ(オイル・水)が生じている場合には絶対にエンジンを始動しないでください。
- 走行中、油圧の低下等異常を感じた場合は直ちに走行を中止し、オイルがもれていないか確認してください。
オイルもれが生じている場合には、エンジンを再始動しないでください。
 - ・専門業者にもれがどこからどのように生じているか状況を告げ、修理を依頼してください。
 - ・オイルもれがひどい場合は、二次災害を防ぐため問い合わせの際に応急処置の方法を聞いて対応してください。
 - ・必ず専門業者の指示に従ってください。最悪の場合、オイルもれにより車両火災が起きる恐れがあります。

- 故障等の修理はお客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合には、お車の購入時についてくる車両の取扱説明書に従って対処してください。

アフターサービスについて

- 本製品に関するお問い合わせは、専門業者またはお買上の販売店までお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、予告無しに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

譲渡等の際の注意

- 本製品をゆずられるときは、必ず次のオーナーのために取扱説明書を一緒にお渡しください。
- 本製品を車両より取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山 7181
<https://www.hks-power.co.jp/>